モデル計画C：出産をきっかけに退職する女性従業員が多いため、出産前後の

支援を強化したい会社

　　　　　　　　　行動計画

　社員の働き方を見直し、特に女性社員の継続就業者が増えるよう、妊娠･出産･復職時における支援に取り組むため、次のように行動計画を策定する。

１．計画期間　　　　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日までの　　年間

２．内容

目標１：育児休業を取得予定の社員及び育児休業から復職した社員に対するメンター制度を導入する。

＜対策＞

●　　　　年　　月～　社員へのアンケート調査、検討開始

　●　　　　年　　月～　運用ルールの検討、メンター選定

●　　　 年　　月～　運用ルールの決定、メンター研修の実施

●　　　 年　　月～　制度導入、社内報などによる社員への周知

目標2：子育て費用の助成制度を導入する。

＜対策＞

　●　　　　年　　月～　社員のニーズの把握、検討開始

　●　　　　年　　月～　制度導入、社内報などによる社員への周知

目標３：年次有給休暇の取得日数を１人当たり平均年間　　日以上とする。

＜対策＞

　●　　　　年　　月～　年次有給休暇の取得状況を把握する

　●　　　　年　　月～　計画的な取得に向けて管理職研修を計画期間中に　　回行う

　●　　　　年　　月～　各部署において年次有給休暇の取得計画を策定する

　●　　　　年　　月～　社内報などでキャンペーンを行う